

ラジオママネット ～ママトーク～

第9回放送の概要（2017年12月23日）

今月のママトーク！！
年末特番で、「公開?!フリートーク」でした。
ママと娘とママ友たちの雑談トーク(笑)
好き勝手しゃべれる、この空間がダイスキです。
FM わいわいという居場所に今年も感謝しまくりでした。
本年も番組を応援していただきありがとうございました。
来年もどうぞよろしくお願ひ致します。

ママトークメンバー

本日のテーマは、「公開?!フリートーク」です。



今日はオープニング曲が流れず、すでに放送がはじまっています。第4土曜日はワンコイン番組後、らの会の放送があり、その後いつもあわただしく5分間でスタジオ入りをしています。

あきねえの息子さんでダウン症の翔くんは、かわいいサンタの服を着て登場です。赤ちゃんのお昼寝アートをしたいと思い、衣装は昨年いただいたものです。お昼寝アートは、子どもが寝ている間に、背景のモチーフを考え、寝かせた状態を平面として、今ならクリスマスツリーをパッチワークで作っていきます。そしてツリーの上の星を取っているように見えるポーズをつくり、写真を撮ります。起き上がっていると出来ない事を、寝転んでいるからこそ出来るポーズをとらせ、記念に撮ることがはやっています。

ダウン症の子を持つお母さんは、顔が特徴的なので写したくないと思うが、後になって写しておけばよかったと思う人がいる。**あきねえ**はそのようには思わず、ただ可愛いからと思って写真を撮っている。今持っているミツバチ、カエルなどの衣装をきれいにし、来年療育サークルのダウン症の子ども達に着

てもらい、お母さんに写真を撮ってもらえるよう、年末に掃除がてら準備をしていた。赤ちゃん用の衣装は、以前トークに出演されたまんちさんが店を止められた時に全て譲って頂いた。

これから自己紹介します。

あっちゃんは、50代、子どもは20歳を超えた女子が2人、はじめてのおけいこ算数教室の指導員です。

あやちゃんは30代前半、2歳の女の子が1人。活動は離乳食の教室、親子クッキングをしているが、今後ママネットなどを通して皆に知ってもらえるような活動になればと思っている。

Facebookを見ると離乳食系のケーキをし作っているようです。初期、中期は難しいが、後期になり、形のしっかりしたものが食べれるようになると、市販ケーキはNGで、家で作るケーキは甘すぎたり、生クリームがダメだったりします。赤ちゃんが食べれる素材を使い、お母さんの手間にならないレシピを作り、2人のお母さんと一緒に昨日作りました。大人は味付けが薄いので、物足りない時はジャムを足すとよい。パンケーキは赤ちゃんは早くから食べれるので、市販のパンケーキミックスを使わないオーソドックスなものにし、上に寒天やゼラチンで作ったものをのせたりします。離乳食としてお好み焼きは食べれるので、野菜（トマトなど）を入れたりすることはできます。フルーツでなくてもよい。

まきちゃんは、スイカなど果物は全般に好きではない。母親が離乳食でいっぱい食べさせ過ぎたことが原因と思う。お母さんが好きでない食材は食卓に上がらないので、意識して出さないと子どもは食べれるようにならない。

あきねえは、子どものためには果物の皮をむくが、自分のためには皮をむかない。翔くんが果物が好きで、バナナやリンゴが食べたいなどをベビーサインで教えてくれる。食べっぷりがすごい。あやちゃんのケーキの作り方を教えてほしい。食べ物、絵本、ピアノなど自分が欲求するものは、サインで伝えてくるので、それに応えていると1日がすぐに経ってしまう。婦人会館で開催しているキッズラボ、赤ちゃん講座などの子育て関係を担当しているが、今はなかなか出来ない状況です。ピアノのベビーサインがよくわからなかったので、指先を動かしてピアノかと確認すると通じた。膝の上で30分くらいはピアノを聴いている。ちょうちょうを歌った時、嫌だと怒ったので曲を変えて30分ほど歌っている。これを朝夕行っている。言葉を覚えるのが遅いことが上の娘の時と比較してわかる。

小さな子どもは言葉が伝わらないことで手が出てしまうことがあるが、サインで自分を表現する術を持っているので不満が溜まりにくいかもしれない。手話もいいということがネットに書かれている。上の長女（本日番組参加の中学生**せいちゃん**）は、小学校に続き中学校でもバスケットに入った。小学校は男女ミックスであったが、中学は女子だけのチームでそれが苦手なで止めた。中学は試合は男女別にせざるをえない。女子より男子の方がつきあいやすい。**あやちゃん**は中学から大学まで女子校で、バイト先も女子の多いところが居心地よかった。就職し男子の多い職場で年齢層も若く、男女比率も同じで問題なかった。その後男子が殆どの職場に転職し、年配が多かったので可愛がってもらった。学生時代は女子ばかりだったので、男子目線を気にしないので行儀はよくないかもしれない。

バスケット部を止める時あきねえは、本人に任せることにした。習い事をしているので土日は部活に縛られ自由に動けない。手話部は活動が水曜日だけで、他部より1時間短いので転部した。手話部があるのは、学校内に難聴学級があり、そのクラスは単体で授業をしている。

まきちゃんは、6年生、4年生、1年生の3人のお母さんです。ママネットでは、はじめ7人のメンバーで婦人会館のHPをリニューアルしてきたが、ママネットの活動も療育サークル、部活、プロジェクトのイベントなど幅が広がってきたので、それらの活動をママネットのHPで表現し、このような居場所がありますよと発信している。FMYYの番組でしゃべれる場所があるのは、ネット上で言いたいことが言えるのとは違う。週一でお互いの話を聞き、翔くんの成長を一緒に見ていくことで、知らなかったことを知り、一人でもっている狭い世界だけで、変に自分が正しいみたいになるが、YYで色々な年代の人に出会い、いろんな話を聞けるのは素晴らしいことです。

1週間前にパパになった番組ディレクターは、男はなかなか実感がわかないが毎日娘に会いに行き、パパですよと自分に言い聞かせている。出産後のお母さんは初めてのことばかりで大変です。子育ては違う問題がずっと出てくるので終わりが無い。

先月11月25日放送のテーマ「0歳児の育児」は、特にエレベーターの話が好評ですごくよかったようです。

移動する時エレベーターにベビーカー優先と書いてあっても乗れない。若者が平然と先に乗るのを見て、君たちが大人になって親になるとこの気持ちが絶対わかるよと、腹の中でクソーと思っている。先日主人と一緒にいる時に、いつになったら乗れるの、声を出して言ったが、誰かが気づいてどうぞということにはならない。

老人は仕方ないが、とても元気そうな高校生くらいの人については、譲ってくれないのかなと思ってしまう。先日親切なおじいさんに遭遇し、2組のお母さんがベビーカーを連れているのを見て、エレベーターの乗り込みを待っていてくれた。

本日は実験的にオープニングなしでの放送でしたが、今後のことについては十分検討したいと思います。

翔くんは、しばらく体調を崩していたが、熱が出たおかげで少し成長し、歯が生え、お茶、水が飲めるようになった。

まきちゃんの子どもは、2年生で九九を頑張っている時に熱を出し、熱が引くと九九を目茶覚えていた。知恵熱か？

以上